

平成25年度9月補正予算(案)について

I. 9月補正予算(案)の考え方

久留米市では、国の緊急経済対策「15ヶ月予算」に呼応し、約120.5億円の経済対策事業などを平成24年度3月補正予算へ前倒し計上するとともに、平成25年度当初予算についても事業量を確保し、これらを一体的なものとした積極型予算を編成しました。

現在、この積極型予算の着実な執行に努めておりますが、地域の景気回復基調をさらに力強くするためには、現時点で取り組むことが出来る新たな経済対策事業を積極的に追加していく必要があると考えております。

こうした考えの下、9月補正予算につきましては、

- ・ 『地域の元気臨時交付金』(資料①:8ページ)を活用する事業(約8.7億円)
- ・ 県の基金を活用する事業(約5.1億円)

の計22事業、約13.8億円の経済対策事業を計上することといたしました。

特に今回の補正予算では、『地域の元気臨時交付金』を有効に活用した小中学校普通教室への空調機整備(資料②:10ページ)や、県基金を活用した私立保育所等施設整備助成など、子育て環境の充実をはじめとした地域の課題解決に積極的に取り組みます。

このほか、次年度にかけて地域の景気浮揚を図るための事業に『地域の元気臨時交付金』を活用するための基金積立金(約29.7億円)や、その他の経費も計上した結果、今回の補正予算は、一般会計ベースで総額53億926万円の規模となりました。

II. 一般会計補正予算(案)について

1. 一般会計補正予算(案)の規模

(単位:千円)

一般会計	25年度	24年度(参考)	対前年度伸び率
現計予算	125,620,000	124,654,052	0.8%
9月補正予算(第2号)	5,309,257	2,096,980	153.2%
計	130,929,257	126,751,032	3.3%

2. 歳出予算の概要

区分	財源等	考え方	対応状況
経済 対策 事業	(1) 地域の元気 臨時交付金 活用事業 8.7億円 [11事業]	地域の元気 臨時交付金	久留米市での公共投資を 円滑に実施し、地域経済の 活性化を図ることを目的 とした事業に活用 <u>11事業：約8.7億円</u> 学校施設環境改善事業（4事業） 6.4億円 公共施設の長寿命化対策等（7事業） 2.3億円
	(2) 福岡県 基金等 活用事業 5.1億円 [11事業]	子育て応援 基金	保育所の整備等による保 育サービスの拡充など子 どもを安心して育てるこ とができる体制の整備に 活用 <u>2事業：約3.9億円</u> 私立保育所施設整備事業等 3.9億円
		緊急雇用創 出事業臨時 特例基金	地域雇用の受け皿を創出 するため、失業者の一時的 な雇用の場の確保、生活の 安定を目的とした事業に 活用 <u>7事業：約0.7億円</u> 若年無業者就労支援事業 0.2億円 まちなかツーリズム環境整備等事業 0.2億円 他5事業 0.4億円
		社会福祉施 設等耐震化 等臨時特例 基金	社会福祉施設移転改築や スプリンクラー等の整備 を目的とした事業に活用 <u>1事業：約0.4億円</u> 障害者福祉施設整備促進事業※ 0.4億円 ※県の元気臨時交付金活用分を含む
		介護基盤緊 急整備基金	高齢者が安心して地域で 生活できる介護基盤の整 備を緊急に実施する事業 に活用 <u>1事業：約0.1億円</u> 高齢者福祉施設整備促進事業 0.1億円
経済対策の合計			<u>22事業：約13.8億円</u>
通常	(3)その他事業進捗に伴うものなど		<u>15事業：約39.3億円</u>
合計			<u>37事業：約53.1億円</u>

(全体注) 計数は、それぞれ四捨五入によっているので、端数において合計とは一致しないものがあります

3. 一般会計補正予算(第2号)案の内訳

○財源内訳

(単位：千円)

	事業 数	事業費計	財源							
			国庫支出金		県支出金		地方債	その他		一般 財源
				内、 元気 交付金		内、 県基金を 財源分			内、 元気 基金	
(1)地域の元気 臨時交付金 活用事業	11	870,120	60,253	60,253				782,138	782,138	27,729
(2)福岡県基金 等活用事業	11	512,201	-140,906	-29,426	610,976	554,362	-10,100			52,231
(3)その他 元気交付金関係	3	3,218,659	3,203,659	3,203,659				15,000		0
国県等返還金	1	457,962								457,962
事業進捗等	11	250,315	95,650		8,273		18,700	13,941		113,751
合計	37	5,309,257	3,218,656	3,234,486	619,249	554,362	8,600	811,079	782,138	651,673

○歳入予算

(単位：千円)

項目	金額
市税	404,000
地方特例交付金	10,283
地方交付税	237,334
国庫支出金	3,218,656
県支出金	619,249
財産収入	16,222
寄附金	12,719
繰入金	782,138
諸収入	56
市債	8,600
合計	5,309,257

○繰越明許費

(追加)13事業

(単位：千円)

事項	金額
私立保育所施設整備事業	287,128
若年者就職支援事業	24,530
勤労青少年ホーム改修事業	70,686
三潞農村環境改善センター改修事業	44,199
みどりの里づくり事業	14,001
都心部商業活性化事業	12,214
新産業創出支援体制充実事業	7,231
まちなかツーリズム環境整備等事業	17,073
中心市街地再整備事業	166,000
小学校空調機整備事業	50,818
中学校空調機整備事業	533,018
公民館改修事業	54,205
中央図書館改修事業	29,212

(変更)1事業

(単位：千円)

事項	補正前金額	補正後金額
環境負荷低減行動推進事業	10,000	15,150

○債務負担行為

(追加)1事業

(単位：千円)

事項	限度額
小学校空調機整備事業	1,293,287

(変更)1事業

(単位：千円)

事項	補正前	補正後
	限度額	限度額
可燃物収集運搬業務委託料	1,130,600	1,474,015

4. 補正予算(案)に計上している事業

(1)地域の元気臨時交付金活用事業【計11事業 870,120千円】

事業名	事業内容	事業費 (千円)	所管
◆学校施設環境改善事業		4事業	640,593
小学校空調機整備事業	学習環境の改善のため、普通教室に空調機整備するもの(23校分の設計費)	50,818	教育部
中学校空調機整備事業	学習環境の改善のため、普通教室に空調機整備するもの(16校分の設計・工事費)	572,187	
高等学校便所改修事業	校舎便所の改修:ドライ化にかかる設計費(2校)	6,451	
高等学校大規模改造事業	南筑高等学校の管理教室棟の整備にかかる設計費	11,137	
◆公共施設の長寿命化対策等		7事業	229,527
勤労青少年ホーム改修事業	久留米市勤労青少年ホームの外壁改修等にかかる設計、監理及び工事費	73,896	市民文化部
三潞農村環境改善センター改修事業	外壁改修等にかかる設計、監理及び工事費	44,199	
公民館改修事業	三潞公民館の外壁改修等にかかる設計、監理及び工事費	56,058	
中央図書館改修事業	屋上防水にかかる設計及び工事費	31,008	
庁舎機能維持事業	市庁舎の老朽化した設備改修にかかる設計費	6,700	都市建設部
公園施設改修事業	浦山公園トリム冒険広場の遊具改修にかかる設計費	5,000	
微小粒子状物質常時監視体制整備事業	PM2.5測定機購入設置等にかかる費用	12,666	環境部
地域の元気臨時交付金活用事業 小計		11事業	870,120

(2)福岡県基金等活用事業【計11事業 512,201千円】

事業名	事業内容	事業費 (千円)	所管
◆子育て応援基金活用事業		2事業	385,587
母子保健事業	母子訪問指導用軽自動車の購入にかかる経費	865	健康福祉部
私立保育所等施設整備事業	待機児童の解消等を図るための増改築等に対する助成 (篠山保育園・金丸保育園・アイハウス・正進幼稚園)	384,722	子ども未来部
◆緊急雇用創出事業臨時特例基金活用事業		7事業	75,221
農業情報発信・6次産業化人材育成事業	道の駅くるめにおいて、農業情報発信を行うため、HPへのネット販売機能等を付加するとともに、農業者の人材育成を図るため、6次産業化研修等を行うもの	8,020	農政部
みどりの里情報提供システム整備事業	耳納北麓の集客交流及び回遊性向上を図るため、開花や散策、イベント等の情報を来館者に提供するシステムを構築するもの	5,981	
若年無業者就労支援事業	就労体験や研修を通じて若年無業者の労働意欲を喚起し、併せて就労に必要な能力の習得を目指すもの	16,805	商工観光 労働部
地元中小企業魅力発信事業	地域中小企業の魅力を若年者に広く発信することにより、地域企業の人材確保、学生の就職活動を支援するもの	7,897	
都心部商業活性化事業	便利で住み続けたいまちづくりの推進に必要な最寄品販売のノウハウを蓄積するとともに、商店街の活性化に必要となる人材を育成するもの	12,214	
新産業創出支援体制充実事業	久留米市が取り組むバイオ産業支援や知的財産支援等の取り組みとその成果を広く情報発信することにより、地域産業の活性化を図るもの	7,231	
まちなかツーリズム環境整備等事業	中心市街地の地域資源を活用した滞在プログラムを観光商品化することにより、新たな魅力創造と賑わいづくりを図るもの	17,073	
◆社会福祉施設等耐震化等臨時特例基金活用事業		1事業	45,084
障害者福祉施設整備促進事業	○千歳療護園の移転改築に対する助成 ○ケアホームのスプリンクラー設置に対する助成	45,084	健康福祉部
◆介護基盤緊急整備基金活用事業		1事業	6,309
高齢者福祉施設整備促進事業	小規模多機能型居宅介護事業所のスプリンクラー設置等に対する助成	6,309	健康福祉部
福岡県基金活用事業 小計		11事業	512,201

(3)その他の事業【計15事業 3,926,936千円】

事業名	事業内容	事業費 (千円)	所管
地域の元気臨時交付金に関するもの		3事業	3,218,659
他会計への繰出金	水道事業会計へ元気臨時交付金算定相当額を繰出すもの	225,291	総合政策部
基金積立金	25・26年度の経済対策事業の財源として地域経済活性化元気基金への積立を行うもの	2,969,000	
一部事務組合負担金	久留米市外三市町高等学校組合へ元気臨時交付金算定相当額を負担金として支出するもの	24,368	教育部
国県等返還金		1事業	457,962
国県等返還金	過年度の国県支出金等の精算に伴う返還金	457,962	健康福祉部他
その他事業進捗に伴うものなど		11事業	250,315
くるめ子ども・子育てプラン推進事業	子ども・子育て支援法の制定に伴い、設置が必要となる子ども・子育て会議開催に必要な経費を計上するもの	694	子ども未来部
私立保育所等助成事業	待機児童解消に向けた乳幼児受入れ促進に関する支援制度の新設	10,499	
環境負荷低減行動推進事業	申請が好調な住宅用太陽光発電システム設置費補助金を追加計上するもの	10,000	環境部
農業用施設維持管理事業	経営規模の拡大や戦略作物等の生産を促進するため、農道改良工事を実施するもの	16,460	農政部
有害鳥獣広域防除対策事業	鳥獣被害防止総合対策事業費補助金の増額	8,273	
新産業創出支援体制充実事業	(財)久留米地域産業技術振興基金の解散に伴う追加の寄附金を積み立てるもの	13,941	商工観光労働部
中心市街地再整備事業	新たな都市空間の創出及び中心市街地活性化促進を図るため、優良建築物等整備事業(新世界地区第2期)に対し補助を行うもの	166,000	都市建設部
外環状道路整備事業	県事業区間に対する地元負担金の増額	5,000	
県施行事業地元負担金	久留米駅南町線整備事業に対する地元負担金の増額	8,333	
住生活推進事業	申請が好調な住宅リフォーム助成事業補助金を追加計上するもの	10,000	
小学校通級指導教室充実事業	通級指導教室の新設(青峰小学校)に伴う運営補助員1名分にかかる賃金の増額	1,115	教育部
その他の事業 小計		15事業	3,926,936

Ⅲ. 特別会計補正予算(案)について

- | | |
|------------------------|------------|
| (1) 国民健康保険事業補正予算(第1号)案 | |
| ・諸支出金(国返還金) | 512,982 千円 |
| (2) 介護保険事業補正予算(第1号)案 | |
| ・諸支出金(国県等返還金) | 172,647 千円 |

資料①

地域の元気臨時交付金について

1. 地域の元気臨時交付金とは

地域の元気臨時交付金（以下元気交付金）は、「日本経済再生に向けた緊急経済対策」（平成 25 年 1 月 11 日閣議決定）において追加される公共投資の地方負担が大規模であり、予算編成の遅延という異例の状況の中で、地方の資金調達に配慮し本対策の迅速かつ円滑な実施が出来るよう、各地方公共団体の負担額に応じて算定し、交付される臨時交付金です。

2. 交付額は中核市No.1 の 40 億円

元気交付金の交付限度額は、国の平成 24 年度補正予算（第 1 号）に計上された公共事業等の地方負担額を基礎とし、地方公共団体の財政力を勘案した調整を行った上で算定されます。

本年 5 月に内閣府より第 1 次分の交付限度額の通知があり、本市に係る元気交付金の交付限度額は、40 億 5,941 万 6 千円となりました。

久留米市の交付限度額(第 1 次分) 40億5,941万6千円
【全国市町村中11位、中核市では1位】

3. 元気交付金は地域の景気浮揚を図るための事業に活用

元気交付金は、国の補助事業や地方単独事業、及び平成 25 年度以降の地方単独事業を実施するための基金積立金に活用することが出来ます。（いずれも建設地方債等の発行対象経費に活用できます）

本市では、地域の景気浮揚を図るための事業を実施するために元気交付金を活用することとし、既に平成 24 年度 3 月補正予算及び平成 25 年度当初予算において、その一部（約 8 億円）を活用いたしております。

9 月補正予算においては、示された交付限度額を踏まえ、新規の経済対策事業に元気交付金を活用するとともに、残額については新たに設置する地域経済活性化元気基金に積立てることとしております。

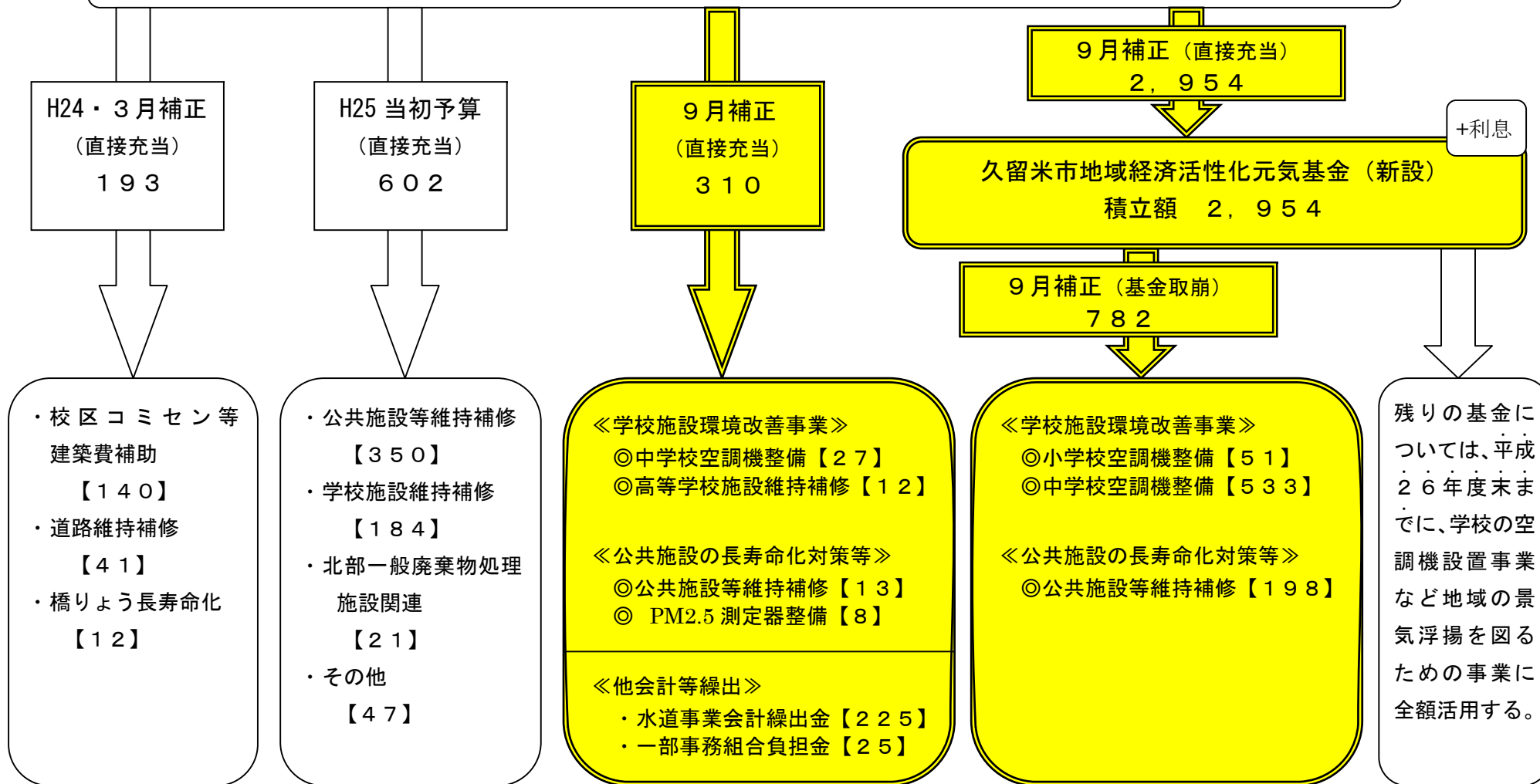
なお、地域経済活性化元気基金については、平成 26 年度末までに基金の全額を取崩し、活用する方針で、9 月補正予算においても、基金の一部を活用し、新規の経済対策事業を実施することとしております。

※ 制度上、元気交付金を直接活用した事業は、平成 25 年度中に完了する必要があるため、年度内に完了しない事業に活用する場合は、一旦基金に積立て、それを取り崩して活用します。

地域の元気臨時交付金の活用について

単位:百万円

元気臨時交付金限度額（第1次配分分）4,059



※ 既充当額については、9月補正予算を踏まえ一部活用額を調整

※ ◎は9月補正で経済対策事業と位置づけている事業

資料②

久留米市立 全小・中学校に空調機設置へ

～平成 26 年度末までに普通教室（887 室）へ設置～

久留米市では、夏季における学校の高温化対策として、子どもたちの学習・生活の場である普通教室に空調機を設置し、学習に集中できるように環境整備を行い、市の中期ビジョンが目指す「教育安心のまち」の実現を図ります。

1. 目的・効果

(1) 快適で集中して学べる学習環境の整備

近年の夏季における著しい高温化に対応し、児童生徒等に望ましい学習環境を整備します。

学習環境の改善により、授業に対する集中力が高まり、学力の向上が期待できます。さらに、夏休み期間中の学習支援活動の充実を図ります。

(2) 教育安心のまち、商工業が元気なまちの実現

「地域の元気臨時交付金」を活用し、久留米市立全小・中学校の普通教室に空調機を早期に設置します。

このことにより、「教育環境の整備充実」を図り、市中期ビジョンの重点施策である「教育安心のまち」の達成効果が得られるとともに、子育て世代の「定住促進効果」が期待できます。

また、同じく重点施策である「商工業が元気なまち」を目指し、本事業の実施において、公共事業発注による地場企業支援を行います。

2. 設置費用

小・中学校普通教室への空調機設置費用総額は、約 19 億 1 千万円（62 校 887 室）です。

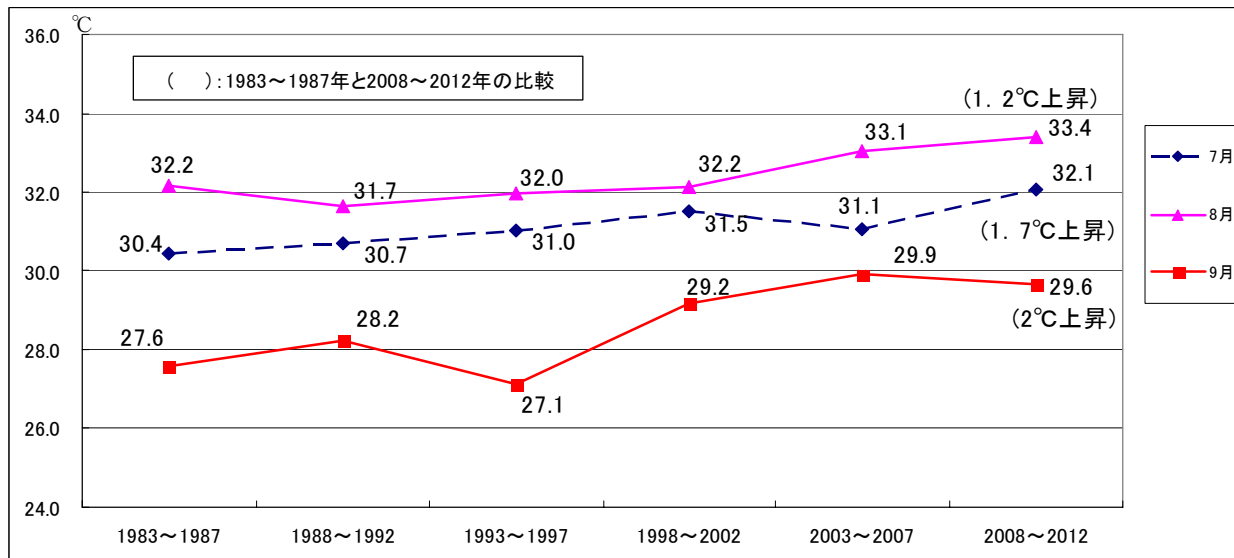
※ 設置費用の内訳

	歳出予算の補正	債務負担行為の補正	合計
【小学校】46校617室	約5千万円	約12億9千万円	約13億4千万円
【中学校】16校270室	約5億7千万円	—	約5億7千万円
【合計】62校887室	約6億2千万円	約12億9千万円	約19億1千万円

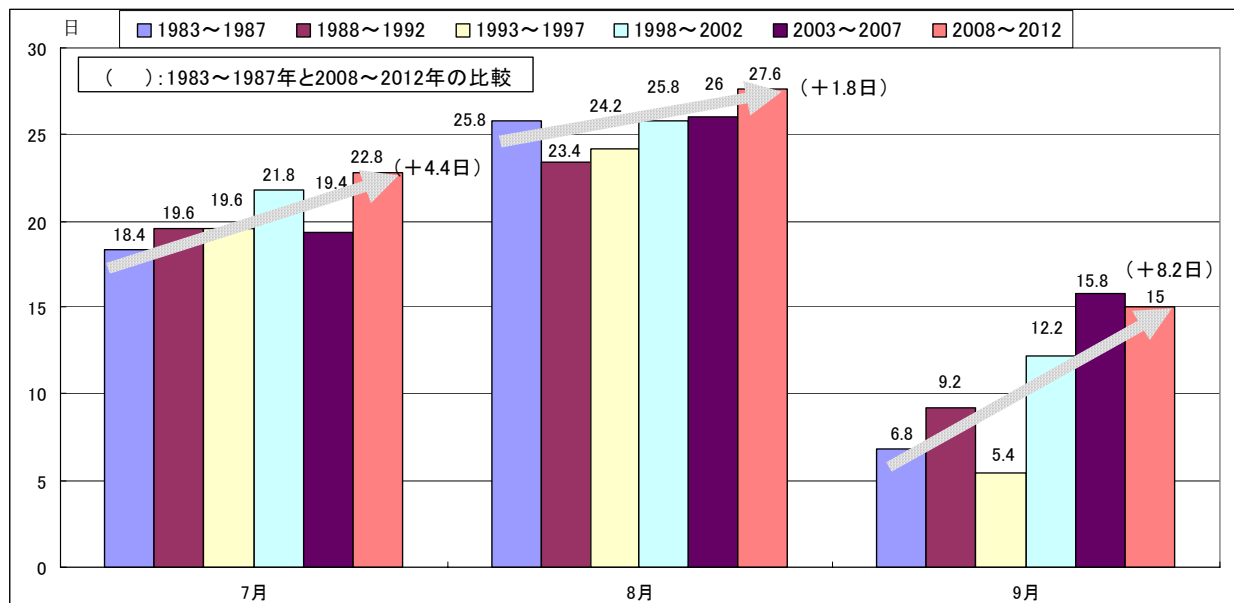
※市立中学校全17校のうち、城島中は平成17年度に設置済

※ 参考：久留米市における夏季の暑さの傾向
(気象庁データから作成)

久留米市の日最高気温の月別平均(5年)の推移



日最高気温が30°Cを超える日数(5年平均)の推移



- 長期的な傾向において、最高気温は上昇傾向にあり、日最高気温が 30°Cを超える（真夏日）の日数も増加傾向にある。
- 昨年と比較して今年（2013年）は真夏日が 7 月で 28 日発生しており、昨年の 20 日に比較して 1.4 倍に増加している。
- 特に、今年（2013年）は夏季休業期間以外でも真夏日、猛暑日が多数発生しており、夏季休業期間前の 7 月 1 日から 7 月 20 日において、2012 年は真夏日が 10 日、うち猛暑日が 2 日に対し、2013 年では真夏日が 17 日、うち猛暑日が 8 日と増加している。